

臨床外科 第19巻 総目次

1964年 (第1号～第12号)

〔巻頭言〕

外科学会総会への希望と期待……今 永 一……153(2)

〔外科の焦点〕

外科における接着剤応用の現状

吉村 敬三・太田 和夫・古川 俊隆

小 池 正・日野 和雄・水野 克巳

高田 真行・登 政 和・稲生 綱政……9(1)

悪性リンパ腫の諸問題……芝 茂……155(2)

外科におけるホルモンの問題……赤須 文男……342(3)

脳血管障害の外科

佐野 圭司・堤 裕・相 羽 正……431(4)

電子冷凍の医学的応用—主として電子熱交換器—

山崎 善弥・渥美 和彦・矢島 睦夫

藤森 義蔵・青木 昌治・上村 欣一

大沢 安正……579(5)

腎臓の移植……井上彦八郎……725(6)

静脈の外科—主として静脈移植について—

杉江 三郎・渡辺 正二・村上 忠司

田辺 達三……867(7)

小児外科の現況……若 林 修……1009(8)

膝頭部十二指腸切除術の術後管理

……今 永 一……1303(10)

肝臓の外科的治療……本庄 一夫……1447(11)

救急医療の体系化……菊地真一郎……1617(12)

〔グ ラ フ〕

頭部外傷に対する治療的低体温法

光野 孝雄・金谷 春之・淵沢 敬吉……5(1)

脳神経外科で用いられる諸器具

……佐野 圭司・桑原 武夫……60(1)

救急時に必要な蘇生器具

……森 岡 亨・岡田 和夫……149(2)

中国医学の旅から……若月 俊一……203(2)

温泉病院のリハビリテーション

……浜田 昇次・伊藤 久次……342(3)

頭部外傷の救急開頭術……竹内 一夫……425(4)

クローズ・アップされる M.E.

……佐分利輝彦・渥美 和彦……489(4)

縦隔洞より入る開胸術

……織畑 秀夫・服 部 淳……573(5)

盛況の名古屋外科総会……630(5)

開頭術の実際……竹内 一夫……716(6)

西ドイツの救急自動車……鈴木又七郎……768(6)

静脈の外科

杉江 三郎・渡辺 正二・村上 忠司

田辺 達三……861(7)

浜松医師会病院紹介……山 本 正……928(7)

縦隔に入る胸骨縦切断の後心流遮断の

紐を通す手技……織畑 秀夫……1001(8)

清瀬小児病院外科を訪ねて……守尾 荒夫……1074(8)

経皮的胆管造影法……ト部美代志・津田 昇志……1297(10)

進歩する超音波診断法……和賀井敏夫……1330(10)

肝門部癌の診断法と根治手術術式

……川上 二郎・水戸 迪郎……1441(11)

Pandage-Splints による救急処置

……鈴木又七郎……1494(11)

リンパ管造影・付薬剤のリンパ管内投与

島田 信勝・石井 良治・馬場 正三

吉 崎 聡・中川 自夫・榎本 耕治……1581(12)

輸血部紹介(慈大)

綿 貫 喆・山崎 順啓……1638(12)

〔論 説〕

胆石の生成機序について

……三 宅 博・永光 慎吾……17(1)

外科的黄疸について

綿貫 重雄・窪田 博吉・福島 元之……29(1)

先天性胆道閉塞症の治療

植 田 隆・岡本 英三・岩 崎 武……39(1)

胆囊捻転症について

代田 明郎・富田 一男・友野 忠之……47(1)

ACTH 分泌による胃 Pepsin 反応と消化性潰瘍

……石原 恵三……161(2)

僧帽弁交連切開時脳栓塞防止の胸腔内

脳血行遮断法

織畑 秀夫・蛭名 勝仁・藤村 光夫

市川 博之・豊 泉 稔・横山 正義

岸 一 夫・秋元 富夫・梶 田 昭……167(2)

体外循環における線維素溶解現

砂田 輝武・志水 浩・河合 進
北村 齊・森本 接夫・重本 弘定
津田 弘純・大野 致・中矢 良一…178(2)

いわゆる腹部神経症または術後腸管癒着症

の心身医学的な取扱い
石井 良治・小此木啓吾・岩崎 徹也…185(2)
破傷風の予防と治療…志賀 巖…190(2)
結腸癌は胃癌と比べて何故予後がよいか

榎 哲夫・間島 進・吉田 弘一
新井嶺次郎…299(3)
乳癌の内分泌学的療法に関するわれわれの考え方

吉永 直胤・内尾 太郎・岡部 文人
黒木 憲夫・橋爪 毅・原口 亨
桑原 元雄…309(3)
先天性総胆管拡張症一特に本邦例の統計的考察

穴沢 雄作・長浜 遠・平井 慶徳
津田 英彦…315(3)
レ線学的に見た術後腸管麻痺の回復状況

ならびにこれに及ぼす2～3の薬剤
および処置の影響
本田 盛宏・武重 祐彦・石川 文夫
富山 文男…329(3)
胃初期癌の概念

田中 早苗・清水 準也・岡島 邦雄
小林 淳一・岩藤 隆昭・榊原 宜…443(4)
胃動脈系からみた広範囲胃切除の危険性

について…天野 純治…447(4)
原発性重複癌について
中津 喬義・大槻 道夫・後藤 政治…457(4)

先天性肥厚性幽門狭窄症とその外科治療成績
…中村 義彦・上野 幹雄…469(4)
虫垂切除後障害…菱山四郎治・武田 輝也…483(4)

Langerhans 島腫瘍について
清水 準也・小林 淳一・太田 隆典
吉田 宏・藤井 宏・榊原 宜

有正 修道…877(7)
経腰の腹部大動脈造影の診断的価値と合併症
…福田 潔・和気 秀文…888(7)

胃壁および軟部組織の好酸球性肉芽腫
…大槻 道夫・住山 正男…897(7)
胃ポリープ症に関する臨床的考察

——最近5年間に経験した症例から——
松浦雄一郎・藤谷 博義・山下憲次郎…914(7)
長期間結紮された尿管の解放

原田 直彦・谷村 守彦・福山 和宏

酒井 浩・岩本 洋三・大西確次郎
西崎 登・門田 嘉弘・佐々木 巖
朝倉 保・森本 譲・服部 洋…922(7)

心臓外科における輸血後肝炎の発生状況について
林 久恵・橋本 明政・岩本 淳子
斉藤 洋子・荒井 康温・川田 高俊

中島 一己・和田 汪…1309(10)
肝外胆管閉塞による黄疸に対する1対策
奥山 実・元木 良一・半沢 幸一

星野 俊一・小関 雅之…1314(10)
鎖肛手術の検討(第2報)—瘻孔を有するもの—
伝田 俊男・勝俣 慶三・森末 久男

秋山 洋・遠藤 大滝・一色 昇…(10)
腸癒着の病態と診断…田北 周平…1461(11)
胃癌の治療成績向上の方策

ト部美代志・山本 恵一・高野利一郎
宮崎 誠示・竹森 清和・渡辺 洋宇
河崎 哲朗・奈良 高明・三浦 将司…1471(11)

癌に対する局所体外循環療法批判
—実験的研究ならびに臨床実験例を基礎として—
…河村 謙二・橋本 勇…1483(11)

リンパ管造影・付薬剤のリンパ管内投与
島田 信勝・石井 良治・馬場 正三
吉崎 聡・中川 自夫・榎本 耕治…1629(12)

〔特集〕

外傷の救急処置

頭部外傷…工藤 達之・石森 彰次…733(6)
胸部外傷…宮本 忍…739(6)
腹部外傷
齊藤 湊・松林富士男・木下 博…744(6)
四肢外傷…天児 民和・小林 晶…749(6)
泌尿器外傷…西浦 常雄…757(6)
災害外科の麻酔…森岡 亨…762(6)

癌の治療成績の向上

食道癌
赤倉 一郎・中村 嘉三・掛川 暉夫
保坂 陽一・渡辺 寛…587(5)
胆道癌…秋田 八年…595(5)
膵臓癌…鈴木礼三郎…603(5)
胃癌…中山 恒明・鍋谷 欣市・中野喜久男
大久保恵司…611(5)

小児外科

小児の肺外科—とくに肺切除術について—
守屋 荒夫・鷹栖 昭治・田村 重宏…1014(8)
乳幼児の先天性心疾患の外科

神原 仟・織畑 秀夫・石原 昭	
蛭名 勝仁・山口 繁・藤村 光夫	
今野 草二・藤倉 一郎・臼田多佳夫	
小柳 仁・本渡 劼・アルフォン宮本	
石塚 玲器・中島 一己・高尾 篤良	
豊田 義男・三森 重和・岩淵 汲	1020(8)
先天性腸閉塞症の手術	
駿河敬次郎・角田 昭夫・入江 邦夫	
増田 元・福田 昭・戸田 智博	
世良 好史・清宮 弘毅・吉野 雅武	
登 政 和	1028(8)
Hirschsprung 病の治療方針に対する検討	
伝田 俊男・勝俣 慶三・秋山 洋	
一色 昇・遠藤 大滝・井上 迪彦	
石井 勝己	1035(8)
小児の悪性腫瘍	
植田 隆・岡本 英三・岩崎 武	
吉竜 資雄・米田 光作・長岡 豊	1047(8)
小児外科における輸液	
石田 正統・斎藤 純夫・沢口 重徳	
佐藤 富良・中条 俊夫・塙 正男	
堀 隆	1055(8)
小児の麻酔	山村 秀夫・1063(8)

脳・頸部・胸部の症例

頭部内血腫における脳循環と代謝について	
……………齊藤 義一	1141(9)
トルコ鞍部腫瘍の手術後における尿 17-OHCS	
と内分泌障害……………稲垣 秀生	1149(9)
頭蓋陥没骨折ならびに硬膜損傷の治療経験	
西本 詮・八木 健・増川 禎彦	
杉生 了亮・梅田 昭正……………	1157(9)
交感神経節ブロックに関する知見補遺, 特に	
頭部外傷および脳卒中を中心として	
……………天瀬 文蔵	1161(9)
Sturge-Weber 氏病の 1 例	
宮崎 義宣・松本 繁男・村井 英夫	
新津 勝宏……………	1167(9)
原発性舌背部腺腫の 1 例	
佐藤 進・河村 基・三又 忠	1171(9)
閉塞性大動脈炎一脈なし病の病理一	
稲田 潔・江草 重実・林 力	
当山 雄紀……………	1175(9)
内頸動脈瘤手術治験例	
一低体温下内短絡併用による血管移植一	
大原 到・高久 晃・原田 範夫	1183(9)

内頸動脈瘤の 1 治験例	
……………西島 早見・堀江 法彦	1189(9)
一家系内に多発した単純性甲状腺腫について	
的場 直矢・松橋 賢次・柴崎 真吾	
佐藤 定見・和賀井啓吉・芳賀 昭	1193(9)
術後の甲状腺クリーゼの経験例……………尾山 力	1201(9)
Riedel 甲状腺腫の 1 例	
広津 三明・服部 竜夫・岡田 進	1205(9)
いわゆる Graham 氏悪性甲状腺腫の臨床経験	
瀬田 孝一・北川 幹雄・藤田 崇	
佐々木 純・鈴木 鶴松・小山 宗生	
桑田 雪雄・矢川 寛一・高山 和夫	1209(9)
膜様中隔動脈瘤の 1 治験例	
黒島振重郎・田原 信一・浅野 晋	
山中 啓明……………	1215(9)
鎖骨に原発せるエオジン好性細胞肉腫の	
1 治験例について	
渡辺 徹夫・永野 昌男・上針 幹雄	
鳥巢 要道・木原 弘之・高木 東介	1221(9)
われわれの経験した頸動脈蛇行症について	
神谷 喜作・安井 貞夫・岡 昭	1225(9)
耳下腺結核の 1 症例	
河又 正紀・滝 弘康・川井 忠和	1229(9)
縦隔腫瘍を疑われた胸廓内ザルコイドーシスの	
1 手術例について	
甲田安二郎・春日 英昭・岩波 弥	
谷 友雄・秋貞 雅祥……………	1233(9)
Mondor 氏病の 2 例	
天晶 武雄・椎名 栄一・松田 博青	1237(9)
モンドル氏病の 3 例	
……………大沼 倫彦・河村 基	1241(9)
いわゆる乳管拡張症	
……………松田 博青・天晶 武雄	1245(9)
乳嚢 Florid papillomatosis について	
高橋 希一・久道 進・内田清二郎	1251(9)
長期ホルモン療法を行なつた乳癌脊椎転移例の	
剖検所見……………小泉 正夫・茂手木三男	1257(9)
von Recklinghausen 氏病にともなえる胸腔内	
Neurofibromatosis の 1 治験例	
春日 英昭・岩波 弥・谷 友雄	
甲田安二郎……………	1263(9)
肺門部石灰化リンパ腺の気管支内穿孔によって	
再燃した左上葉結核の 1 切除治癒例	
宇野 勝丸・中島 泰久・三浦 昭彦	
辛島 匡士……………	1267(9)
超速効性 Barbiturate による麻酔導入時の	

心電図の変化—麻酔専門医による影響—

……………武島 晃爾・埜田 健吾…1271(9)

外科と保険診療

外科と保険診療……………武見 太郎…1585(12)

病院側からみた保険診療……………守 屋 博…1587(12)

献血と保険問題……………島田 信勝…1591(12)

救急医療と保険問題……………岩 本 正…1593(12)

小児外科と保険診療……………守屋 荒夫…1599(12)

外科医としての希望……………福 田 保…1603(12)

疑義解釈委員の立場から……………林 周 一…1606(12)

外科学会と保険診療……………織畑 秀夫…1608(12)

診療報酬明細書からみた外科保険診療

……………松井 文英…1611(12)

基金顧問の立場から……………篠井 金吾…1614(12)

〔講 座〕

—外科領域—

自家免疫に関連して

—Ⅰ. 癌患者における自家免疫性溶血性貧血—

……………洪沢喜守雄…80(1)

自家免疫に関連して

—Ⅱ. 癌患者の異常血漿蛋白

……………洪沢喜守雄…212(2)

自家免疫に関連して

—Ⅲ. 栓球減少を伴う血管腫

……………洪沢喜守雄…356(3)

小児外科における水分電解質の問題(その1)

石田 正統・沢口 重徳・大部 芳朗…510(4)

小児外科における水分電解質の問題(その2)

石田 正統・沢口 重徳・大部 芳明…648(5)

小児外科における水分電解質の問題(その3)

石田 正統・沢口 重徳・大部 芳朗…782(6)

小児外科における水分電解質の問題(その4)

石田 正統・沢口 重徳・大部 芳朗…950(7)

小児外科における水分電解質の諸問題(その5)

石田 正統・沢口 重徳・大部 芳朗…1088(8)

外科領域における栄養管理(その1)

……………日笠 頼則・松 田 晋…1106(8)

外科領域における栄養管理(その2)

……………日笠 頼則・松 田 晋…1370(10)

乳幼児の外科における水分電解質の諸問題

(その6)

石田 正統・沢口 重徳・大部 芳朗…1380(10)

外科領域における栄養管理(その3)

……………日笠 頼則・松 田 晋…1528(11)

乳幼児外科における水分電解質の諸問題(その7)

石田 正統・沢口 重徳・大部 芳朗…1544(11)

外科領域における栄養管理(その4)

……………日笠 頼則・松 田 晋…1664(12)

乳幼児外科における水分電解質の諸問題(その8)

石田 正統・沢口 重徳・大部 芳朗…1670(12)

—検査と診断—

乳幼児にくる後腹膜腔腫瘍の鑑別診断

幕内 精一・内田 法光・阿 部 実

柳田 公之……………224(2)

小児手術症例における血清コリンエステラーゼ

活性値

長島 金二・三 川 宏・岩井 誠三…261(2)

胸部・背痛の診断……………佐 藤 進…368(3)

外科的腎疾患の診断と検査

……………大越 正秋・生亀 芳雄…790(6)

心臓外科領域における臓器機能検査法

——診断を中心に——

……………和田 寿郎・中瀬 篤信…954(7)

肺外科に必要な臓器機能検査法

麻 田 栄・黒田 克彦・村川 繁雄…1094(8)

日常外科に必要な胃検査法

——とくに外科領域における——

佐分利六郎・加藤 裕一・田 林 晃…1364(10)

逆行性門脈撮影法

小倉 正久・築瀬 正邦・室井 竜夫

坂本 啓介……………1534(11)

食道の運動機能検査と診断面への応用

赤倉 一郎・中村 嘉三・植田 正昭

有森正樹・今井康晴……………1652(12)

—手術の実際—

胸部上中部食道癌の手術

中山 恒明・山本 勝美・矢沢 知海…94(1)

腰麻手技、腰麻後頭痛の予防と治療

白羽弥右衛門・丸川美郎・森 本 譲

藤 森 貢・加藤 時雄・御荘 基信…233(2)

直腸癌に対する根治手術法

—仙骨腹腔合併直腸切断術—

……………卜部美代志…374(3)

全肺静脈環流異常症の手術

榊 原 仟・中山 耕作・高尾 篤良

都筑 康夫・倉重 賢三・豊田 義男

三森 重和……………518(4)

頸部リンパ腺結核の根治手術……………松下 良司…654(5)

左鎖骨下動脈直下より腎動脈にわたる

解離性大動脈瘤の手術……高橋 雅俊…1100(8)
横隔膜下膿瘍切開法

……………長洲光太郎・岩 崎 隆…1358(10)
ダグラス窩膿瘍切開法
……………小 平 正・隅田 幸男…1522(11)

—境界領域—

Fibrous Dysplasia のレ線像と組織像
伊丹 康人・赤松 功也・木島 英夫…70(1)
Desmoplastic fibroma のレ線像と組織像
伊丹 康人・赤松 功也・井上 哲郎…208(2)
Chondromyxoid fibroma のレ線像と組織像
伊丹 康人・赤松 功也・井上 仁…350(3)
Osteoid Osteoma のレ線像と組織像
伊丹 康人・赤松 功也・高柳慎八郎…502(4)
Solitary Bone Cyst のレ線像と組織像
伊丹 康人・赤松 功也・山下 恵代…640(5)
Aneurysmal Bone Cyst のレ線像と組織像
伊丹 康人・赤松 功也・高槻 先歩…776(6)
Chondrosarcoma のレ線像と組織像
伊丹 康人・赤松 功也・山下 恵代…942(7)
Benign Chondroblastoma のレ線像と組織像
伊丹 康人・井上 哲郎・井川 誠二…1080(8)
Reticulosarcoma(細網肉腫)のレ線像と組織像(その1)
伊丹 康人・赤松 功也・東海 敏夫…1350(10)
Reticulosarcoma(細網肉腫)のレ線像と組織像(その2)
伊丹 康人・赤松 功也・岡田 健…1518(11)
内軟骨腫のレ線像と組織像(その1)
伊丹 康人・赤松 功也・霜 礼次郎…1646(12)

—患者管理—

術前検査を中心として……………安 富 徹…90(1)
II. 術前準備(1)輸血・輸液を中心として
……………安 富 徹…242(2)
術前準備(2)その他の重要合併症を中心として
……………安 富 徹…382(3)
IV. 術中管理 1. 麻酔を中心として
……………安 富 徹・兵頭 正義…528(4)
術中管理 2. 一般管理と危険性
……………安 富 徹・兵頭 正義…662(5)
術後管理 1. 手術直後期を中心として
……………安 富 徹・兵頭 正義…796(6)
術後管理 2. 手術後早期を中心として
……………安 富 徹・兵頭 正義…964(7)

〔症 例〕

痔核に対する注射療法の危険性について
弓削 静彦・山内 胖・山田 勝義
福久 由光・馬場 繁行…128(1)
痔疾患に対する遠隔成績
坂本 光生・巷岡 昭雄・国島 昭夫
服部 昭夫・岡 嘉彦…133(1)
異型大動脈縮窄症の二手術治験例
……………広瀬 洋一・汐崎 公太…267(2)
胃瘻造設術後明らかなダンピング症状を
呈した1例
吉松 博・中山 祐・比企 能樹…273(2)
先天性新生児閉塞症の1例
石田 堅一・新井 松雄・津村 整
服部 光男…399(3)
多発性穿通性空腸潰瘍を伴った胃空腸
横行性結腸瘻の1治験例
中村 浩一・深田 弘治・岡野 繁
吉沢 良平…404(3)
腎珊瑚状結石症の1例
……………米川 温・谷口 遙…545(4)
腹部外傷の特殊な合併症(尿浸潤)
佐々木 純・宮崎 義宣・湊谷 基…548(4)
軸捻転を伴える虫垂粘液囊腫の1例
遠藤 良一・渡辺 喜栄・広瀬 義明…550(4)
尿管管化膿症の1例
横山 蒼・宮沢 護・曾我 淳…679(5)
ウェーバー氏症候群を呈した蝶形骨稜
メニンジオーマ
尾形 誠宏・堀出 礼二・小野 辰久…683(5)
小腸亜全領域、盲腸、上行結腸、
横行結腸右半の壊死を伴える
腸間膜血管閉塞症の1手術治験例
……………大沼 倫彦・河村 基…687(5)
特発性総輸胆管拡張症の手術治験例
——手術法に関する考察——
……………山川 年…691(5)
麦角製剤 Hydergin の外科領域の使用
綿 貫 喆・石塚 忠夫・望月 宣明…694(5)
破傷風患者をアメリカゾールの筋注で治療した経験
福田 浩三・安井 貞夫・岡 昭
斉藤 喜八・鈴木 正康・天野 嘉之…811(6)
多発性十二指腸潰瘍の中の1個が穿通して
惹起された胆嚢十二指腸瘻形成症例
対馬 甫・小野不二男・小野 慶一…814(6)

外反膀胱に臍帯ヘルニア等 2 ～ 3 の奇形を 伴った新生児の経験	
石田 堅一・林 寛 治・西山 保一	820(6)
大動脈絞窄症の 1 治験例	
西村 正也・正木 秀人・小田代憲一	827(6)
マンニトールの臨床経験	
竹内 一夫・矢作 保治・千ヶ崎裕夫 相 羽 正・水 谷 弘・中条 泰行 三井 利夫	835(6)
下大静脈閉塞による Budd-Chiari 症候群を 呈した 1 症例	
斉藤 敏明・津 村 整・石田 堅一 山本 一郎・勝 正 孝・西山 保一	1399(10)
縦隔洞腫瘍自験 22 例について	赤尾 元一1405(10)
若年者に発生せる空腸癌の 1 例	
千 葉 淳・若林 衛夫・三浦 辰彦	1411(10)
カリクレイン・トリプシン不活化(Trasylol) を 併用せる十二指腸乳頭治験例	
武田 淳志・角田 正良・原 修 一 三宅 一忠	1413(10)
虫垂結石の 1 例	
池 内 彰・横 山 敏・山本 豊城	1559(11)
縦隔血管腫の 2 例	
黒 坂 真・小野里 叡・森重 清紀	1691(12)
超大量保存血液の 1 例	
倉本 進賢・野口 耕一・高木 繁幸	1694(12)
不適合輸血の 1 症例	
小野里 叡・若狭 一夫・黒 坂 真 森重 清紀	1699(12)
巨大なる漆灰腎 (Kittniere) 1 例	
大 矢 清・大久保貞夫	1701(12)

〔Comment〕

手術麻酔管理の重要性	山下九三夫107(1)
Photographic & Radiographic Atlas of Anatomy (その考え方と試み)	横地 千似108(2)
リハビリテーションの概念	児玉 俊夫248(2)
早期癌とその発見について	常岡 健二249(2)
骨折の手術	岩原 寅雄391(3)
交換講義の生い立ちとその意義	新井 達太392(3)
外科的疾患診断の困難性	桂 重 次531(4)
日本農村医学会と外科臨床医	若月 俊一533(4)
小児外科学会発足して	若 林 修668(5)
医学教育について——とくに臨床医学教育 の改革 (1)	織畑 秀夫669(5)
医学教育について, 特に臨床医学教育 の改革 (2)	織畑 秀夫801(6)

臨床病理検査についての 2, 3 の意見	福田 純也802(6)
医学教育について, 特に臨床医学教育 の改革 (3)	織畑 秀夫974(7)
連続講座「患者管理」を書き終えて	安 富 徹976(7)
麻酔医の不足について	西邑 信男1122(8)
輸血問題について——厚生省の立場から——	山形 操六1347(10)
血清肝炎の予防, 献血預血を中心にして	大林 静男1348(10)
織畑教授の論文を読んで	吉 利 和1566(11)

〔カンファレンス〕

輸血と血清肝炎	
木村 忠司・稲 本 晃・長瀬 正夫 鈴木 司郎・二宮 和子・内藤 良一 恒川 謙吾	1336(10)
輸血と血清肝炎 (その 2)	
木村 忠司・稲 本 晃・長瀬 正夫 鈴木 司郎・二宮 和子・内藤 良一 恒川 謙吾	1498(11)

〔アンケート〕

胃切除後の障害を少なくする工夫	104(1)
黄疸患者の手術前後における管理法	254(2)
手指の動脈血行不全にどう手術を選ぶか	388(3)
膀胱, 尿道損傷のとり扱い方	528(4)
胃の手術後ダンピング予防はどうしているか	666(5)
慢性腸狭窄の手術基準としてどういうものを 選ぶか	804(6)
貧血あるいは血液疾患に対する剔脾の適応	804(6)
慢性脾炎による腹痛の治療法	970(7)
気管切開の適応と手技	1120(8)
ジギタリスの使い方	1384(10)
未熟児手術の適応と限界	1564(11)
ショックについて	1678(12)

〔研 究〕

Antiseptic Plastic Dressing の実験的ならびに 臨床的検討	
石井 良治・王 鉄 城・石引 久弥 大井 博之・恒 川 陽	539(4)

〔統 計〕

静岡済生会病院における胃・十二指腸穿孔の	
----------------------	--

統計的観察

岡本 一男・堀向 憲治・安部 堯

高木 啓之・岡本 晃愷・伊藤 喬広…1395(10)

〔講義〕

新生児とくに先天性小腸閉鎖症の外科的

治療について……………若林 修…117(1)

〔薬剤〕

プロトホルフィリンの臨床的ならびに実験的研究

腰塚 浩・久保 忠・中村 和雄…1683(12)

〔随想〕

老外科医の随想・外科の専門分化ということ (1)

……………中田 瑞穂…102(1)

老外科医の随想・外科の専門分化ということ (2)

……………中田 瑞穂…200(2)

老外科医の随想・新学会・新研究会の簇立

……………中田 瑞穂…338(3)

老外科医の随想 4. 医学進歩とその普遍

……………中田 瑞穂…496(4)

老外科医の随想 5. うまい、まずい

……………中田 瑞穂…634(5)

〔海外だより〕

Harvard の外科(その1)

W. V. McDermott Jr.・織畑 秀夫…1386(10)

Harvard の外科(その2)

阿部 忠昭・堀 原 一・諏訪 邦夫…1554(11)

Harvard の外科(その3)

藤本 吉秀・堀 原 一…1675(12)

〔雑〕

第37回日本整形外科学会総会傍聴記

……………池田 亀夫…978(7)

脳脊髄および神経系の用語説明…堀 浩…1280(9)

〔Medical Notes〕

110(1), 394(3), 794(6), 986(7), 1128(8), 1278
(9), 1422(10), 1568(11)

〔臨床検査の資料〕

278(2), 414(3), 558(4), 704(5), 846(6), 992
(7), 1130(8), 1428(10), 1570(11), 1710(12)

〔外国文献〕

112(1), 282(2), 410(3), 584(4), 700(5), 842
(6), 988(7), 1424(10), 1460(11), 1469(11), 1491
(11), 1512(11), 1565(11)。